

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol. 2057 2021/12/16

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第6回 後節 第3日 西日本スポーツ杯 ☆
スペースナイトレース (F I) 1 2 R制

2021/12/☆・☆・17(金)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %) (発走時間 1 5 時 2 3 分) (電投締切 1 5 時 2 0 分)

<展望> 『ギヤを戻した「小竹」が勝つ』

予選は3. 6 4のギヤを試したらスカスカしたのか2日目は3. 8 6に戻した⑦ (小竹)、それなのに内に詰まる最悪の展開に成り2着に入るのがやっとなで又しても人気を裏切る始末、中国トリオがガッチリスクラムを組んだのは厄介だけど、その気に成れば捌けるし、スナリの4番手があれば3日分のパワーで捲りを決めてるのでは。悪くない① (山崎) が好追走。中国は② (友永) が一番前で⑤ (才迫) と成り、何となく疲れてる④ (高嶋) は3番手。尚大阪2人は何故か別々に。

<出場予定選手コメント>

- 1 山崎岳志 小竹に任せる。
- × 2 友永龍介 自力です。
- 3 柳原 司 決めず単騎。
- 4 高嶋一朗 中国で3番手。
- △ 5 才迫勇馬 友永に任せる。
- 6 大松純二 単騎自力。
- ◎ 7 小竹洋平 自力基本。

<展開予想>

←【2】 5 4 【7】 1 3 【6】

<穴を探る> 中国トリオで独占。 5 = 2 5 - 4

2車単 7 = 1 7 - 5 7 - 2
3連単 7 - 1 - 2 3 5

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 15時46分) (電投締切 15時43分)

<展望> 『中国コンビで決まる構成』

2度の優勝で確固たる自信で古里の開催に乗り込んだ①(田上)、予選のレースで何かと狂ったのか、準決は冷静さを欠いて早駆けしたばかりに八谷誠賢の捲りにアッサリ屈しての最下位ゴールするとは、これも勉強と考えれば、このレースは如何なる展開に成っても連対を外してはいけない。やっと恵まれた⑦(隅)なら、逆転迄ありそう。④(阿部)もこのメンバーなら中国の後を固める。捲りを残してる⑤(立石)には元気な②(重)で、中近も連携。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田上晃也 自力です。
- 2 重 一徳 立石に任せる。
- 3 樋口奨平 後藤君の番手。
- △ 4 阿部 功 中国の3番手。
- × 5 立石拓也 決めずにします。
- 6 後藤祐貴 自力です。
- 7 隅 貴史 田上の番手。

<展開予想>

←【1】74【5】2【6】3

<穴を探る> 穴党には一服のレース。

2車単 1=7 1-4 1-5
3連単 1-7-45

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 16時09分) (電投締切 16時06分)

<展望> 『単騎の瀬戸内コンビに敢えて』

来期は久し振りにS級パンツを穿ける①(橋本)、同期で弟の強が地元記念を優勝したのを自分の事の様に喜んでたら、よもやの展開続きで決勝に乗れなかった事で、⑤(吉永)と話して「自分でやる」は九州と中近の争いを捲りで仕留めると決めたからなのかも。(吉永)は流れでは(橋本)の後に居るかも知れないが、練習ではやってる捲りを試すチャンス。前回迄の調子とは明らかに違う⑦(丹波)は、③(山田)に任されたなら逃げて初日にやられた⑥(竹元)にリベンジする闘志。九州はラインの力で勝負する。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 橋本勝弘 自分でやる。
- 2 寺崎祐樹 健竜(竹元)の番手。
- △ 3 山田晃久 丹波に任せる。
- 4 川野正芳 九州で3番手。
- 5 吉永和生 決めず自分で。
- 6 竹元健竜 自力です。
- × 7 丹波孝佑 自力です。

<展開予想>

←【6】24【1】【5】【7】3

<穴を探る> 中近コンビで独占。 3=7

2車単 1=5 1-3 1-7
3連単 1=5-367

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 16時33分) (電投締切 16時30分)

<展望>『反省した「高比良」汚名返上』

準決勝の⑦(高比良)は、任せた①(緒方)を中団に入れてやろうとしたばかりに呼吸が合わず付いて行けなかったが、これは調子でなく、あく迄も展開と割り切ったなら、同じ誤ちはしない筈。(緒方)は3着で決勝に乗れなかった悔しさは逃げ切りで晴らす。地元は5割増⑥(内山)が3番手。近畿は自在の②(藤田)に⑤(志水)は予選と同じ並び。2日目は負け戦とは言え捲りを決めて人気に応えた③(坂上)は、④(土岐)に任された事で再度の捲りか、割り切って九州分断。

<出場予定選手コメント>

- 1 緒方将樹 自力です。
- 2 藤田 真 自力・自在。
- × 3 坂上樹大 こゝも自分でやる。
- 4 土岐幹多 坂上さんに任せる。
- 5 志水祐彦 藤田さんの番手。
- △ 6 内山 拓 高比良さんの後。
- ◎ 7 高比良豪 緒方と今度こそ。

<展開予想>

←【1】76【2】5【3】4

<穴を探る> 本命で決まるレースか。

2車単 7=1 7-6 7-3

3連単 7=1-6

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 16時58分) (電投締切 16時55分)

<展望>『先行1車「森山」に有利』

予選の3着はそこ迄悪くなかった⑤(森山)、2日目の動きではっきりしたのは5割も戻ってない事実、それでもこのレースは6車立な上に自力型と言えるのは一人しか居ないなら、油断せず逃げる事か。点数持ってるので守りに入ってる感じの②(山口貴)は、先輩④(坂本)に任された事で、⑥(二條)に競られても(森山)の番手は守るしかない立ち場。連日の頑張りは狙ってみたい③(高橋)は競って迄のタイプでないので溜めての直線勝負かも。先輩①(吉岡)に任された好調(二條)は(森山)に直付け勝負のやる気。

<出場予定選手コメント>

- 1 吉岡篤志 二條に任せる。
- 2 山口貴弘 森山君の番手死守。
- × 3 高橋清太郎 決めずにやる。
- △ 4 坂本晃輝 貴弘(山口)の後。
- ◎ 5 森山智徳 油断せず先行。
- 6 二條祐也 森山さんに直付け勝負。

<展開予想>

←【5】(26)(41) 3

<穴を探る> 本命で決まるレース。

2車単 5=2 5-4 5-3

3連単 5-2=34

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 17時23分) (電投締切 17時20分)

<展望> 『好気合「薦田」が決める』

2日目の①(薦田)は、先輩廣川泰昭に任された事で逃げると決めてたのか、森山智徳を叩き、鐘前先行の迫力こそが今期の調子だったのかも、大先輩④(上田)に任された以上は、小細工を弄せぬ自力で押し切りを狙う。気合入ってる⑥(吉松)は、愛媛の後から直線勝負で連突入。2日目の③(松尾)は、窓場千加頼に粘られ「引いてなるものか」で競ったのは、これからの事を考えたからなのか、こゝは②(古川)⑤(高木)に任されたなら、逃げ主体に粘るのはあく迄も展開次第。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 薦田将伍 自力です。
- × 2 古川貴之 松尾とは初連携。
- 3 松尾勇吾 自力です。
- 4 上田 学 後輩、薦田の番手を守る。
- 5 高木和仁 九州で3番手。
- △ 6 吉松直人 愛媛の3番手。

<展開予想>

←【3】25【1】46

<穴を探る> 九州で独占する。 2-5 2-3

2車単 1-4 1-6 1-2
3連単 1-4=6 1-2-35

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 17時49分) (電投締切 17時46分)

<展望> 『ガックリ「窓場」気合の自力戦』

何でもやれる器用さが今回に限り裏目に出てる④(窓場)、連日勝負処で内へ入ってしまい墓穴を掘ってるのはどうしたものか、レース勘は狂ってるけど、こゝ小倉はA級で特昇を決めたバンクであり、欠場しなかった心意気に敬意を表して◎を付けてみたが。少しだけ良くは成ってる②(渡辺十)が番手で、悩んだ⑤(愛敬)迄が本線。2日目の事があり自力に決めた⑦(成松)は、捲りでなく先行勝負か。小倉に強い③(中村)が番手で、立ち直り途上の①(安東)は九州3番手。

<出場予定選手コメント>

- 1 安東宏高 同期中村さんの後。
- 2 渡辺十夢 窓場の番手。
- 3 中村雅仁 成松に任せる。
- ◎ 4 窓場千加頼 自力主体。
- × 5 愛敬博之 近畿の3番手。
- 6 小川圭二 決めず単騎。
- △ 7 成松春樹 九州の先頭で自力。

<展開予想>

←【4】25 6【7】31

<穴を探る> (成松)先頭の九州トリオ。 3=7 3-1

2車単 4=2 4-7 4-5
3連単 4-2-357

■ 8 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 18時19分) (電投締切 18時16分)

<展望> 『悪くない「福永」を抜擢』

予選の⑦(福永)は長い距離をモガいて、岡本総の2着に甘んじて調子は良さそうに見えたのに、準決勝は火の国の超イケメン松本秀之介に顔だけでなく脚でも全く歯が立たなかったが、素材は一級品なので、大阪の先輩にもまれたら間違いなくもっと上に通用する器、近畿の古豪④(澤田)を振り千切るくらいのパワーを披露して欲しい。重度の腰痛から漸く抜け出せそうな①(岩津)は、準決で任せた後輩⑤(山本)を再度信頼。⑥(木村)迄がライン。九州は③(瀬戸)の自力には立ち直り途上の地元②(柳詰)。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 岩津裕介 直(山本)に再度。
- × 2 柳詰正宏 栄作(瀬戸)に任せる。
- 3 瀬戸栄作 自力です。
- 4 澤田義和 福永を信頼。
- 5 山本 直 自力です。
- 6 木村幸希 岡山の3番手。
- ◎ 7 福永大智 2車でも自力。

<展開予想>

←【5】16【3】2【7】4

<穴を探る> 中国トリオが狙い。 1=6

2車単 7=4 7=1 7-2
3連単 7-4-16 1=6-7

■ 9 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 18時49分) (電投締切 18時46分)

<展望> 『好調「西村」予選の捲り再現』

直前の松山記念で力出し切ったのか、疲れてるとしか思えない今回の①(渡部)、決勝に乗れなかったのはショックだったのでは、このレースは自在とコメントしても逃げを考えてる⑥(大川)に任せるが、⑦(山形)が3番手。佐世保の初優勝で自信得た④(原口)は、③(松尾)⑤(菅原)を引き連れて、やってる事は1周半先行。不安は番手(松尾)の調子。予選は11秒2の捲りで調子の良さを証明した②(西村)は、瀬戸内と九州の争いを見極めて捲るか、直線勝負で抜け出すのではと狙ってみたが。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 渡部哲男 大川に任せる。
- ◎ 2 西村光太 単騎で頑張る。
- × 3 松尾信太郎 原口の番手。
- 4 原口昌平 自力です。
- 5 菅原 晃 地元の3番手。
- 6 大川龍二 自力・自在。
- 7 山形一気 渡部さんの後。

<展開予想>

←【6】17【2】【4】35

<穴を探る> (原口)のパワーが狙い。 4-3 4-5

2車単 2=4 2-1 4-1
3連単 2-4-135 4-2=35

■ ■ 1 0 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 5 %) (発走時間 1 9 時 2 2 分) (電投締切 1 9 時 1 9 分)

<展望> 『好調「谷口」「岡本」で結着』

初日特選は井上昌己・小川勇介の凄い援護もあり2周近くを逃げ切った①(谷口)、準決はモロに地元番組に入れられただけでなく、最悪の車番に泣かされて敗退したが、調子の良さは初日に立証して居り、捲り主体の⑦(才迫)との実質2分戦ならば逃げて悔やしさを晴らす。準決勝も連携していた④(岡本)なら逆転は当然あるか。⑤(藤木)迄がライン。調子は悪くないのに展開とメンバーにやられてる③(湊)は、(才迫)のやる気と反骨心に期待するしか。②(廣川)が3番手。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 谷口 遼平 積極的に自力。
- 2 廣川 泰昭 湊さんの後。
- △ 3 湊 聖二 開(才迫)の番手。
- 4 岡本 総 再度、遼平(谷口)の番手。
- 5 藤木 裕 中部3番手。
- 6 阿部 兼士 単騎。
- × 7 才迫 開 自力です。

<展開予想>

←【1】4 5 6【7】3 2

<穴を探る> 穴党には厳しいレース。

2車単 1=4 1-3 1-7
3連単 1-4-3 5 7

■ ■ 1 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 4 5 %) (発走時間 1 9 時 5 5 分) (電投締切 1 9 時 5 2 分)

<展望> 『地元「八谷」の気合が本命』

初日特選のロング先行で3着に粘ったのも良かったが、準決勝の狙い澄ました捲りは御見事は①(八谷)、口では「何時も通りフルスイング」としか言わないが、ファンの前で地元優勝を決めたいのは山々ならば、逃げと捲りを使い分ける。準決は焦ったばかりに失敗した④(宗崎)は、それでもあきらめず3着をキープしたのは力であり調子、単騎は望む処。愛知でも豊橋の仲間は⑥(内藤)③(太田)、1 1 7期生(内藤)の前2走は抜群の内容。そして実績の⑦(堀)の自力にはS級点に勝負駆け②(高間)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 八谷 誠賢 優勝する自力戦。
- 2 高間 悠平 特選同様、堀。
- 3 太田 剛司 豊橋の仲間、内藤。
- 4 宗崎 世連 単騎でも自力。
- × 5 川又 裕樹 再度、八谷さん。
- ▲ 6 内藤 久文 自力です。
- 7 堀 兼壽 自力です。

<展開予想>

←【6】3【4】【1】5【7】2

<穴を探る> 愛知コンビで独占。 6=3

2車単 1=4 1=6 1-5
3連単 1-4-2 5 7 6=3-1 4 7

■ ■ 1 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 4 5 %) (発走時間 2 0 時 3 5 分) (電投締切 2 0 時 3 2 分)

<展望> 『北九州・長崎・熊本 3 地区の争い』

準決勝の走りは見事だったのは九州 6 人、コロナの影響で西地区の対抗戦と成り、数の上でリードしてた九州が勝ち上がるのは想定してたが、まさか地元 2 人、そして長崎 2 人、熊本 2 人の対決に成るとは。① (小川) の前に成った⑦ (林) に、尊敬する先輩② (井上) に任された⑥ (佐藤) が使命感でやり合おうと想定して、捲りが冴えて渡ってる大ホープ④ (松本) の初優勝に期待してみたが。先輩⑤ (松岡) が予選に続いて好追走。小倉に強い③ (宮本) は好きに走れる単騎戦、九州が争う間際を衝いての捲りは頭からの狙い。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 小川勇介 大悟と決める事に全力。
- 2 井上昌己 幸治 (佐藤) の好きに。
- × 3 宮本隼輔 単騎で一発狙う。
- ◎ 4 松本秀之介 こゝも貴久 (松岡) さんの前で自力。
- 5 松岡貴久 秀之介を信頼。
- 6 佐藤幸治 井上さんの前で頑張る。
- 7 林 大悟 小川さんと決める自力。

<展開予想>

← 【7】 1 【6】 2 【3】 【4】 5

<穴を探る> 山口代表 (宮本) の優勝。 3 - 1 3 - 2

2 車単 4 = 5 4 = 1 4 - 3
3 連単 4 - 5 - 1 2 3 3 - 4 = 1 2